

今を未来に

10月27日(金) 2年A組 人権生活科全体研修公開授業行われる

2年A組の教室で、「しごとはっけん～身近な人の仕事から」の提案授業が行われました。2年生は運動会が終わってから学校の給食室で働く調理員さんの仕事を見て、調理員さんの仕事の中で自分たちにもできることはないか体験をして、わからないことは調理員さんから直接聞いて、その仕事や仕事ぶりについて、また働く人の思いや願いを自分たちの生活に戻しながら、考え合ってきました。学習を進めてくる中で、毎日お昼になると当たり前のように出てくる給食ですが、決まった時刻にきちんと出すためには、作業工程を6人の調理員さんが理解し、手際よく調理を進め、協力し合っていることや、給食が少しでも好きになって欲しいと思って野菜を切る時に飾り切りをしてくださっていることを知って、給食の残しが減ってきたり、感謝の気持ちが伝わってくる「いただきます。」「ごちそうさま。」が言えるようになってきたりしているそうです。授業の目標としてきた「自分たちの生活にもどしていく」ということが、こうして現れてきているようです。



この日に見た授業では、「調理員さんの仕事調べをして思ったこと」がまず話し合われました。調理員さんがしてみえる工夫や仕事の大変さ、その仕事を手際よくやってみえる姿などが意見として出されました。実際に見てきたことは自身を持って意見として出せる子どもたちの様子でした。また調理員さんの仕事ぶりを「給食調理員さんは、働いている」という言葉を使って、に当てはまる言葉を考えていきました。「一人で」「すばやく」「くふうして」「がんばって」「えらいけど」、でも「笑顔で」「楽しく」「声をかけあって」という働きぶりの言葉が続きました。そして、自分たちの働きぶりを考えた時、子どもたちからは肯定的な意見が続きました。そこで出てきた写真は牛乳が床にこぼれている写真でした。そうじが終わっても、牛乳はふかれていなかったそうです。ここが生活科で大切なところです。学んできたことを自分の生活に戻しているかが問われる場面でした。さっきまでは食べられる物、調理員さんの気持ちを聞いてきちんと食べようとしていた物が、床に落ちた途端、汚いもの、触りたくないものになり、落とした子がふけばいい(さっきまで協力してと言っていたのに)と言わんばかりにほっておかれるのです。お子様は、家でこぼした時には自分でふいていますか。何でも身に付けることができる子どもたちだからこそ、落としたものは自分で片づける、片づけ方がわかenら子もいるのでその手順をきちんと教えていくことが求められていると感じました。自分たちの生活に戻していく場면을授業の中で創り出していくことが生活科ではとても大切であると、私たちも学び合いました。

10月31日（火）1・2年生 サツマイモほりに行かせてもらいました



はじめは17日に計画していたサツマイモほりが、雨で延期、延期になっていました。やっと先週の31日にさせてもらうことができました。この日は保々保育園・保々幼稚園の年長の子と1年生が、給食をいっしょに食べることになっていたので、遠いサツマイモ畑でしたが、2年生の子と一生懸命に歩いた1年生だったそうです。

サツマイモ畑では、保々の自然に親しむ会のみなさんが、芋ほりがしやすいようにと芋づるを切

ってくださいってあったそうです。昨年はいのししに畑を何度も荒らされて、子どもたちの畑からはほとんど収穫できなかつたのですが、今年は電気柵をはりめぐらせてあったので、さつもいもは豊作だったそうです。中には一人で20個ほどの大きなサツモイモを掘り当てた子もいたそうです。芋ほりを終えた後、その場でも蒸かしイモを食べさせていただいたり、野菜クイズを出してもらったり、お土産のサツマイモをもらったりして、1・2年生の子どもたちにとってはとっても嬉しい体験となりました。2年生の子たちにとっては、報酬のない「しごと」を学ぶ場面にもなりました。



10月31日（火）・11月1日（水）5年生自然教室に行ってきました

5年生の学年行事で、子どもたちがもっとも楽しみにしていた自然教室が先週実施されました。前日の夕方になって「スカイラインが鳥居道山キャンプ場の所で通行止め」という情報があり、登山を実施するかどうか大変悩みましたが、天候が急激に回復し、強風が吹かない1日と天気予報で確かめ（前日は強風のためロープウェーは運休でした）、ロープウェー湯の山温泉駅乗り場から歩いて登ることにしました。ゴールは山頂1,212mの所からアゼリア前に変更し、子どもたちへの負担が減るように変更しました。天気は快晴、山の東側が抜けている所では下界の景色を楽しみながら、一步一步足を進めていきました。七の渡しではこの夏から丸太橋が流されてなかったので、川を渡るのに苦労し、台風の大雨で大きく登山道がえぐられていたり、登山道を水が流れたりしていましたが、



全員が無事に登頂することができました。山岳ボランティアの方や保護者ボランティアの方のおかげで、安心して登り切ることができました。

ロープウェーで景色を楽しみながら下山し、再びバスで少年自然の家へ向かいました。入所式を行い、部屋のリネンをつけてから、夕食をいただきました。お昼に味噌汁のおかわりが十分にはできなかつたこともあってか、お味噌汁のおかわりが大人気でした。温かくて本当に美味しかったです。夕食後は、楽しみの一つ「キャンプファイヤー」でした。火の長から炎を班長に渡し、キャンプファイヤーに点火しました。その頃には、学校から職員が応援に駆けつけ、キャンプファイヤーの周りでゲームや歌、ダンスをしている間、ずっと炎の番をしてくれました。写真屋さんから「こんなにも炎を大きく燃やしている学校は保々小だけです。」と言われるぐらいでした。キャンプファイヤーで思いきりはじけた子どもたちは、消灯（22：00）すると、すぐにぐっすり眠ってくれました。

翌日も天候に恵まれ、日の出ハイクでは、「初めて日の出を見た。」という子がいる中、全員でオレンジ色に光る日の出を見ることができました。そして、朝食をとり、いよいよ飯盒炊さん・・・と、行きたかったのですが、朝食の時は水筒がないという子がいて、飯盒の時は赤白帽子がないという子がいて、飯盒炊さんは30分遅れで始まりました。しかしその遅れは、カレー作りで協力し合うことで挽回できました。風がなかったため、窯の付近はずっと煙が立ち込め、大変苦労しました。A組の飯盒では内蓋を入れたままで火にかける班が6班中4班あったり、ジャガイモやニンジンが家の火力なら何とかかなるかと思うくらいの今まで見たことがない大きさで切られていたり、しかも野菜を油で炒めて…などという方法でやりたいと言い出し（窯が並んでいて、蓋を開けるとそこに隣の班の灰がとれますから、普通は省略する）、でも煙と火の熱さで炒めることができず…、「先生、先生・・・」と連呼が続く場面もありましたが、自分たちで作った言えるカレーであったと思います。カレーを食べ終わった後の食器洗いのチェックも何とか完了し、退所式を終えた時は30分ほど遅れてしまいましたが、全行程全員参加で自然教室を終えることができました。

「去年は歩いて帰ろうと約束をしていたのでお迎えに来なかったら、たくさんの方がお迎えに来ていたので、今年は来ました。」と仰ってくださったお父様が見えましたが、「歩いて帰るところまでが自然教室と約束をしています。」とお伝えすると、「わかりました。歩いて帰って来るように伝えてください。」と、気持ちよく協力をしてくださいました。全行程全員参加へのご協力、本当に感謝しています。このお父様の行動を一番うれしく感じたのは、お子様だと思えます。

11月8日（水）PTA「子どもの未来を語る会」

今週11月8日（水）、子どもの未来を語る会が開催されます。この取組は過去に遡ると、母親と女性教職員が、女性が働く中で子育てのことをどう進めているか、そのために、世の中がどう変わって欲しいかを話し合う場として開催されてきました。当時は、女性が働こうとしても、特に母親が働くための制度（たとえば産休・育休の制度）が整っていない、明らかに報酬に男女の違いがあるという社会背景があって、当時はこうしたことを制度的にはリードしていた女性教職員がお母様方を応援するという意味合いもありました。

今では、男性も入って行われるPTAの取組として続けられ、保護者の皆さんと教職員

がその違いをこの時だけは横へ置き、普段考えていることや悩んでいることを出し合える場となっています。

保々小学校では、保護者部の方にお世話になり、毎年テーマを設けて、企画していただいています。現在のところ、13名の方の申し込みがあったようですが、その多くは保護者部の方ということになっています。保護者部の方より9月26日付で案内文が出されていますが、もう一度下記に記載しますので、できる限り多くの方の参加を心よりお待ちしております。（以下は9月26日のPTAからのお知らせです。）

平成29年 9月 26日

保々小学校PTA会員様

保々小学校PTA
会長 赤星 純子
保護者部部長 山川 理香

「子どもの未来を語る会」開催のお知らせ

日 時 : 平成29年11月8日（水曜日） 午後2時30分～4時
場 所 : 保々小学校体育館 *駐車場は小学校運動場南側を使用してください。
内 容 : 親子でフットコンディショニング
講 師 : 内田成子先生 マスターコンディショニングインストラクター
持ち物 : バスタオル、フェイスタオル2枚、飲み物（多めにご用意ください）
動きやすい服装

今回のテーマ「親子でフットコンディショニング」

～「あし」を整えると体も心も元気になる！！～

足は姿勢の要、姿勢戦略とも言われています。将来の為に、大切な足をしっかり見つめ直し、整え、正しい姿勢でいろんな遊びや運動（スポーツ）にチャレンジし、元気で楽しく怪我の無い毎日を送って欲しい、という先生のお考えに賛同し、企画しました。

誰でもできる、頑張らない運動です。是非、多数のご参加をお待ちしております。



*フットコンディショニング終了後、グループに分かれて語り合う会を行います。

テーマ：子どもにストレスを与えていませんか？

語り合う会については、保護者の方のみで行います。

*参加希望の方は、10月10日までに下記の参加用紙を担任に提出してください。

なお、保護者の方のみでの参加も可能です。

→締切日は過ぎていますが、できる限り多くの方の参加をお願いします。参加いただける方は、お子様の連絡帳にその旨をお書きいただき、担任まで知らせてください。よろしくをお願いします。